

NO 11	名古屋三井ビルディング本館における省CO ₂ 改修プロジェクト	三井不動産株式会社		
提案概要	三井不動産が所有する3万㎡のオフィスビルの省CO ₂ 改修プロジェクトで同社が管理する全オフィスビル(256棟)の省CO ₂ 推進モデルと位置づけしており、熱源・空調システムへの省CO ₂ 改修、省CO ₂ 推進会議とコミショニング、テナントへの情報提供と、テナント参加の省CO ₂ 協議会などに取り組む。			
事業概要	部門	改修	建物種別	建築物(非住宅)
	建物名称	名古屋三井ビルディング本館	所在地	名古屋市中村区
	用途	事務所	延床面積	30,030 ㎡
	設計者	(株)日本設計	施工者	三機工業(株)/新日本空調(株)/ジョンソンコントロールズ(株)
	事業期間	平成21年度～平成24年度		

概評

ビルのエネルギー診断を実施した上で空調システム、照明システム等を改修するとともに、太陽光発電や日射遮蔽フィルム等を付加し、更にBEMSとWEBを活用したテナントへの情報発信やテナント参画を試みようとするもので、潜在需要の大きなオフィスビルの省CO₂改修モデルとして、波及性、普及性が評価できる。事後の運用についても、関係者による省CO₂推進会議やコミショニング・チューニングの実施を提案している点も注目される。

参考図

